



子どもたちの奏でる輝く音色

松浦市小・中学校音楽会

平成30年度松浦市小・中学校音楽会が11月14日、文化会館で開催されました。

同音楽会は、音楽に対する関心・意欲と音楽を愛好する心情を高め、心豊かな人間を育成することを目的に毎年開催されています。

この日は、市内の小・中学校16校から約600人が参加し、合唱や合奏、太鼓演奏、吹奏楽演奏などを披露しました。午前と午後の部の最後には全員合唱もあり、児童・生徒たちの美しいハーモニーが会場に響きわたり、訪れた観客たちを魅了しました。



いつまでもお元気で！

石橋 貞枝さん 100歳のお誕生日

石橋貞枝さん（今福・人柱）が12月4日、100歳の誕生日を迎えました。

石橋さんは、大正7年今福町に3人兄弟の長女に生まれ、戦時中は看護師として活躍し、結婚後はご夫婦で電気屋とたばこ販売を営みながら3人の子どもたちを育てあげました。

4年ほど前からグループホームに入居されており、この日は、終始穏やかな笑顔を浮かべながら、家族らとにこやかに昔話に花を咲かせ、100歳の誕生日を過ごされました。



文化に親しみ心豊かに

市民文化祭（舞台発表）

平成30年度松浦市民文化祭（舞台発表）が11月18日、文化会館で開催されました。

市民文化祭は、市民が文化芸術活動の成果を発表するとともに、文化芸術と身近に触れあえる場として、毎年恒例のイベントとなっています。

この日は、市内各地区で活動するコーラス、日本舞踊、太極拳、三味線、詩吟、ダンスなど21団体が参加しました。

この日のために練習や準備を重ねてきた出演者たちは、日頃の活動の成果を舞台上で精一杯披露し、会場を訪れた観客からは大きな拍手が送られました。



戦没者を悼み平和を誓う

松浦市戦没者追悼式

平成30年度松浦市戦没者追悼式が11月16日、文化会館で行われました。

式では、松浦市連合遺族会の八谷健司会長が、「先の大戦から73年。祖国のために尊い命を捧げられたご英霊の皆さまが築いた平和に感謝し、あの悲惨な戦争を二度と繰り返さないという固い決意のもと、世界平和の実現に尽力していかなければならない」と追悼の詞を述べました。戦争を知らない世代が8割以上を占める中、同会は平成27年度に孫部会を発足して語り継ぐ体制の維持に努められています。

会場には、遺族や関係者、松浦高校生徒など約220人が参列し、遺族代表などが祭壇に献花や献吟、献奏を捧げ、1,176御柱の冥福を祈りました。



豪華な給食で学ぶ地域の食

学校給食への養殖トラフグ提供

松浦市は全国1位の養殖トラフグ生産地です。松浦の将来を担う子どもたちに、松浦の養殖トラフグをもっと知ってもらい、身近に感じてもらいたいと、新松浦漁業協同組合（志水正司組合長）が平成25年度から一部の学校で開始し、今年度も11月29日の「いい（11）フグ（29）」にちなんだ11月に、市内全小中学校の児童・生徒に養殖トラフグの唐揚げ約2,100食がふるまわれました。

調川小学校では、毎月19日の食育の日である11月19日に提供され、4年生20人が、養殖トラフグの生産者から、松浦が養殖トラフグの一大産地であることや、養殖の方法などの説明を熱心に聞いて、いざ実食。

実際に食べるトラフグのおいしさに、みんなあっという間に完食していました。



清楚で可憐な花が一同に並ぶ

松浦蘭友会寒蘭展示会

第57回松浦蘭友会寒蘭展示会が、11月17日・18日の両日、(道の駅)松浦海のふるさと館漁村体験学習施設で開催されました。

この展示会は、松浦蘭友会(村田嘉久会長)により、会員の親睦と栽培技術の向上を目的に毎年開催されています。会場には、会員が育てた寒蘭90点が展示され、来場者は寒蘭の優美な姿とほのかな良い香りを楽しんでいました。

作品は、花の形や色、葉姿、花間、香りなどの基準で審査され、各賞が決定されました。入賞者は次のとおりです。

- 【総合優勝】山口 蔵さん(佐世保市)
 【準優勝】新見 重さん(志佐・里1)
 【金賞】中村 勇さん(御厨・木場)、大曲 達二郎さん(志佐・池成)



大切に使うてもらえるように

伊万里松浦道路調川IC～松浦IC 橋名板感謝状贈呈式

調川IC～松浦ICの橋梁に設置される橋名板の設置式並びに作成者への感謝状贈呈式が11月23日、志佐大浜橋で開催されました。

国土交通省・長崎河川国道事務所が、地元の人たちに愛着を深めてもらいたいと企画したもので、題字を書いた志佐・調川小中学校の児童・生徒に感謝状と橋名板のレプリカが贈呈されました。

子どもたちは、自らの手で直筆の橋名板を設置し、嬉しそうな表情を浮かべていました。

- | | | |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 【志佐大浜橋】
渡邊 璃乃さん
犬塚 聖さん | 【調川江口山橋】
青井 颯汰さん
本山 実季さん | 【調川赤壽橋】
松本 梨乃さん
大坂屋 ゆなさん |
|------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|



地元で作品に触れるぜいたく

演劇「阿修羅- 浮き草稼業の女 -」

本市星鹿町出身の劇作家、岡部耕大さん作・演出の舞台「阿修羅-浮き草稼業の女-」が11月22日、文化会館で上演されました。

本作は、昭和から平成となる松浦、平戸、伊万里を舞台に、旧家の姉妹と女剣劇一座の人生を描いた物語です。

観客たちは、見知った地名などが登場すると、思わず声を発しそうになりながらうれしそうなお表情を浮かべながら、役者の迫力ある演技に引き込まれていました。

終演後、岡部さんとともに本作で殺陣指導をされた本市調川町出身の殺陣師・俳優の車邦秀さんが登壇され、観客に向け、地元で公演できた喜びと感謝の言葉を述べられました。

